


事業一覧表
「輝き」まちの魅力の向上と発信(地域ブランディング)

取り組みの基本方針	取り組み内容	H24・25年度評価	平成26年度事業実績	平成27年度事業実績	平成28年度事業名	平成28年度事業内容	実施主体	
(1) 市民や関係者の取り組み目標の共有と理解	新しい里海創生の取り組み目標の共有		【里海創生推進協議会運営事業】 実施主体：里海推進室 平成26年度は、4回の本会議を開催し、新しい里海創生に向けた各種の取り組み状況、成果の共有、評価及び提言、具体的な取り組みの進捗等について協議を行った。	【里海創生推進協議会】 里海推進室 平成27年度は、3回の本会議を開催し、新しい里海創生に向けた各種の取り組み状況、成果の共有、評価及び提言、具体的な取り組みの進捗等について協議を行った。	里海創生推進協議会運営事業	市内の関係者が連携して「志摩市里海創生基本計画」に基づく取り組みを円滑に推進するため、「里海創生推進協議会」を運営します。 本会議 7月・11月・2月	里海推進室	
	新しい里海のまちに対する理解と誇りの醸成		里海市民啓発事業(次世代協働プロジェクト) 里海推進室 深谷浩介氏を講師に招いて、高校生・大学生が市内の地域資源を掘り起こす取り組みを行った。	里海市民啓発事業(次世代協働プロジェクト) 里海推進室 深谷浩介氏を講師に招いて、高校生・大学生が市内の地域資源を掘り起こす取り組みを行った。	里海市民啓発事業(次世代協働プロジェクト)	市内のイベント等、さまざまな機会を通して「新しい里海創生によるまちづくり」についての理解を深め、まちづくりへの参加を促すことを目的に、まちづくりへの関心の濃淡や世代を問わず、市の現状や課題に触れ、自分が出来ることは何かを考える機会を提供します。 ・次世代協働事業(チームS) ・高校生と大学生、事業者が連携した志摩のあられのプロモーション(6月~3月)	里海推進室	
			里海市民啓発事業(里海工房・里海Kids工房) 里海推進室 子どもたちがさまざまな形で自然の素晴らしさを体験できるようなイベントを開催した。	里海市民啓発事業(里海工房・里海Kids工房) 里海推進室 子どもたちがさまざまな形で自然の素晴らしさを体験できるようなイベントを開催した。	里海市民啓発事業(里海工房・里海Kids工房)	市内のイベント等、さまざまな機会を通して「新しい里海創生によるまちづくり」についての理解を深め、まちづくりへの参加を促すことを目的に、まちづくりへの関心の濃淡や世代を問わず、市の現状や課題に触れ、自分が出来ることは何かを考える機会を提供します。 ・里海工房(イートアカデミー) ・地域の食材と生産者を理解する(9月・2月) ・里海Kids工房(ぶりばら) ・小学生によるまち歩きとまちの魅力の取りまとめ(6月~12月)	里海推進室	
			【ポータルサイト運営事業】実施主体：里海推進室 「新しい里海創生によるまちづくり」に関する総合的な情報を掲載したポータルサイトを運営し、「新しい里海創生」の活動に関する情報などの共有と、市外への情報発信を行った。 また、フェイスブックによる情報発信も行った。	【ポータルサイト運営事業】実施主体：里海推進室 「新しい里海創生によるまちづくり」に関する総合的な情報を掲載したポータルサイトを運営し、「新しい里海創生」の活動に関する情報などの共有と、市外への情報発信を行った。 また、フェイスブックによる情報発信も行った。	新しい里海のまち・志摩ホームページ、SNSの運営	新しい里海に関する情報を市民みんなで共有することを目的に、「新しい里海のまち・志摩」ホームページの維持管理を行い、情報発信を行います(周年)。	里海推進室	
(2) 地域産品の品質管理や認証方法の構築	品質向上・確保のための仕組みの検討							
	志摩市地域ブランド認定事業の活用		【地域ブランド認定事業】 12月：志摩市地域ブランド認定申請(加工品)の募集(広報しま、志摩市ホームページ掲載) 1月：志摩市地域ブランド認定申請 3件提出(更新1件、新規2件) 2月：志摩市地域ブランド認定審査会を開催 3月：志摩市地域ブランド推進協議会を開催 平成26年度志摩ブランド認定を決定(更新認定1件、認定1件)	【地域ブランド認定事業】 商工課 12月：志摩市地域ブランド認定申請(加工品)の募集(広報しま、志摩市ホームページ掲載) 1月：志摩市地域ブランド認定申請 11件提出(更新3件、新規8件) 2月：志摩市地域ブランド認定審査会を開催 3月：志摩市地域ブランド推進協議会を開催 平成27年度志摩ブランド認定を決定(更新認定3件、認定8件)	志摩市ブランド認定事業	志摩市の優れた地域資源の販売を支援することを目的に、志摩ブランドとして認定するとともに、志摩ブランドの情報発信を通じて販売の支援を行います。 また、あわせて観光客の誘致を促し、地域経済の活性化を図ります。 12月 ブランド認定申請募集 2月 認定審査会 3月 平成28年度の志摩ブランド認定を決定する。	志摩市地域ブランド推進協議会	
(3) 地域イメージの効果的な情報発信	「新しい里海のまち」としての地域情報発信の強化				名水サミット in 志摩開催事業	水環境の保全の推進と市民の環境保全意識の高揚を図ることを目的として、全国の「名水百選」・「平成の名水百選」が所在する市町村で構成する「全国水環境保全市町村連絡協議会」の第30回全国大会及びシンポジウム等を開催します。 【開催日程】 平成28年10月7日(金)・8日(土)	環境課	
				【海女振興協議会】 海女振興協議会を3回開催、海女漁の国重要無形民俗文化財指定を要望するため下村文部科学大臣を訪問、海女サミット2014in志摩の開催、志摩めでた祭への参加、伊勢宮「御祭」での海女参拝、海女記録写真集作成事業、海女サポート&ガイドボランティア養成講座、磯日待ち発行、「目で見る鳥羽・志摩の海女」韓国語版増刷事業、里海を創る海女の会調査報告会、登録商標「海女もん」に関する事業、海女所得向上活動取組支援事業、海女漁業調査事業などを行った。	【海女振興協議会】 海女振興協議会 海女振興協議会を2回開催、海女サミット2015in鳥羽の開催、海女記録写真集作成事業、海女サポート&ガイドボランティア養成講座などを行った。	海女文化振興推進事業	海女漁業の振興、海女文化の振興及び海女文化による観光振興を図ることを目的に、平成24年度に設立した「海女振興協議会」が実施する海女サミットに支援を行います。 「海女サミット2016in志摩」開催予定：11月4日(金)5日(土) 伊勢志摩DiveFest	観光商工課
			詳細はないが事業は実施	詳細はないが事業は実施	テレビ放送番組制作事業	メディアを通して志摩市の情報発信を図るため、三重テレビ放送をキー局として、千葉テレビ、テレビ神奈川、テレビ埼玉、奈良テレビ、京都放送、サンテレビジョンで放送している番組「えいじゃないか」(毎週水曜日 19:00~19:55)で伊勢志摩の紹介をする旅番組を制作します。	観光商工課	
			詳細はないが事業は実施	詳細はないが事業は実施	真珠婚おかけ参り	真珠養殖誕生の地として、志摩地方産の真珠を県内外にアピールするため、夫婦が真珠婚(結婚30周年)の節目に感謝の気持ちを込めて真珠を贈るということを全国規模の風習にしていくことを目指して事業を実施します。 11月22日に「真珠婚」結婚30周年の記念婚と称し、全国各地から真珠婚を迎えた夫婦を公募し、伊勢神宮において特別参拝を行う。	真珠婚国際協会	
			詳細はないが事業は実施	詳細はないが事業は実施	地域イベント支援事業	養殖真珠誕生の地である「英虞湾」をPRすることを目的に、真珠婚おかけ参り事業に補助金を交付します。	観光商工課	
			【伊勢志摩国立公園横山展望台定点ガイド】 実施主体：伊勢志摩国立公園パークボランティア連絡会 ・口頭のガイドだけでなく、双眼鏡の貸し出し、地図・パンフレットの配布等も行った。 ・展望台周辺のゴミ拾いや落ち葉清掃、草刈り等も実施した。 ・ガイドが事前に予習できるようマニュアルを整備した。 展望台来訪者1576名、延べガイド数49名(年間)	【伊勢志摩国立公園横山展望台定点ガイド】 伊勢志摩国立公園パークボランティア連絡会 毎月第2日曜日10:00~12:00に横山展望台にて無料でガイドをした。	伊勢志摩国立公園横山展望台定点ガイド	伊勢志摩国立公園を代表する英虞湾の魅力をもっと深く知ってもらうことを目的に、多くの観光客が訪れる横山展望台で、景観、リアス海岸の成り立ち、真珠やアサノリの養殖などについてガイドします。 ・毎月第2日曜日10:00~12:00に、横山展望台にて無料でガイド(申込み不要) ・双眼鏡の貸し出し、地図・パンフレットの配布等も行っていきます。 ・雨天時には横山ビジターセンター館内で利用者へのガイドを行います。 ・今年度よりガイドの人数を1名増やして対応します。	伊勢志摩国立公園パークボランティア連絡会	
			【絵かきの町事業】実施主体：絵かきの町・大王実行委員会 絵かきさんの集客交流を促進することで地域の活性化を図ることを目的として、第9回絵かきの町・大王「写真コンテスト」を実施し、県内外の151名から423点の応募がありました。入賞8点・入選50点が決まり、波切コミュニティセンター等に展示して、地域の再発見、志摩市の魅力向上を図ることができました。	【絵かきの町事業】実施主体：絵かきの町・大王実行委員会 絵かきの町として集客交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的として、第10回絵かきの町・大王「大王大賞展」を実施し、県内外から190点の応募があった。		詳細はないが事業は実施		
			【観光イベント等支援事業】実施主体：伊勢えび祭保存会 伝統的な祭を通じて市内外から多数の誘客を図った。 約30,000人の誘客実績があった。	【観光イベント等支援事業】 伊勢えび祭保存会 伝統的な祭を通じて市内外から多数の誘客を図った。 約30,000人の誘客実績があった。		詳細はないが事業は実施		
				【伊勢志摩国立公園調査活動】伊勢志摩国立公園パークボランティア連絡会 地域の生物や自然、祭り、施設等取材し、その魅力をフェイスブック等で発信した。				

事業一覧表
「輝き」まちの魅力の向上と発信(地域ブランディング)

3・まちの魅力の向上と発信(地域ブランディング)	(3) 地域イメージの効果的な情報発信	地域外関係者との連携による情報発信		詳細はないが事業は実施	【志摩びとの会運営事業】 志摩市応援倶楽部「志摩びとの会」の会報として8月に「志摩びとだより」、「メールマガジン」を2回発行し、志摩市の情報発信を行った。 志摩びとの会大阪交流会 平成27年10月17日(土) 参加者数17名	志摩びとの会運営事業	観光客としての来訪を促進などを図ることを目的に、平成18年度に設立した志摩びとの会を運営します。 ・会報、メールマガジン、ホームページなどを活用した志摩市の観光イベント等の情報発信及び会員募集など対外的周知活動を行います。 ・「関西三重県人会の集い」と共催して「志摩びとの会大阪交流会」を開催することで、志摩市のPR及び会員相互、会員と市民との交流ネットワークの形成を図ります。	総合政策課
						絵かきの町事業	志摩市民の文化意識の向上と地域の活性化を図ることを目的として、全国の画家・絵画を愛好する人達から募集・展示することで集客交流を促進します。 ・絵かきの町・大王実行委員会が絵かきの町事業として、絵画及び写真コンテストを隔年で開催。 ・平成28年度は絵画コンクールを実施予定	観光商工課
				【伊勢志摩キャンペーン事業】 伊勢志摩広域で「1年に1度は伊勢参り」を全国に定着させるように今までにはないコンセプトブック等を作成し、積極的な情報発信を実施しました。また、式年遷宮後の観光客の減少を抑えるため、各地域で独自のイベント等を実施し、志摩では伊雑宮の遷宮にあわせ「志摩めでた祭」を開催しました。	【伊勢志摩キャンペーン事業】伊勢志摩キャンペーン実行委員会 伊勢志摩広域で「1年に1度は伊勢参り」を全国に定着させるように今までにはないコンセプトブック等を作成し、積極的な情報発信を実施しました。	伊勢志摩キャンペーン	伊勢志摩の魅力伊勢志摩地域広域で全国に発信することを目的に、伊勢志摩キャンペーンを実施します。	伊勢志摩キャンペーン実行委員会
				【メディア交流会出展事業】 平成27年1月28日、東京日本橋にあるロイヤルパークホテルで開催された三重県観光連盟主催の三重県観光交流会(メディア交流会)に志摩市と観光協会と合同で出展し、「女性」「ファミリー」をターゲットに設定した内容で各メディアにPRを行った。	【メディア交流会出展事業】総合政策課 平成28年1月26日、東京日本橋にあるロイヤルパークホテルで開催された三重県観光連盟主催の三重県観光交流会(メディア交流会)に志摩市と観光協会と合同で出展し、「女性」「ファミリー」をターゲットに設定した内容で各メディアにPRを行った。	メディア交流会出展事業	メディア関係者と名刺交換等を行い、情報発信ツールのパイプづくりを図ることを目的に、三重県観光協会主催のメディア交流会に参加します。	観光商工課
						御食つ国志摩誘客推進事業	観光客の郵や区を目的に、テーマ性やストーリー性を持たせた志摩市独自の観光プログラムの発信や販路開拓、旅行会社へのセールス活動を行います。	観光商工課
				【総合沿岸域管理研究事業】実施主体：里海推進室 国内外の事例を研究して、志摩市の取組に活用できるよう取り組んだ。	【総合沿岸域管理研究事業】実施主体：里海推進室 志摩市総合沿岸域管理研究会を5回開催し、第2次志摩市里海創生基本計画の見直しや志摩市における入門研修の実施について検討を行った。			